

平成 20 年度 第4回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨

日 時：平成 21 年 2 月 20 日（金） 15:00～16:30

場 所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者：5 名

島袋全哲（沖縄県南部福祉保健所）

仲村実和子（北部地区医師会病院）、金城尚美（沖縄県立中部病院）

樋口美智子（那覇市立病院）、石郷岡美穂（琉球大学医学部附属病院）

欠席者：1 名 増田昌人（琉球大学医学部附属病院）

陪席者：1 名 西田悠希子（琉球大学医学部附属病院）

【報告事項】

1. 平成 20 年度 第 3 回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨について

協議に先立ち、平成 20 年度第3回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨が承認された。

平成 20 年 1 月 14 日に開催した沖縄県がん相談支援員実務者研修会のプログラムをホームページに掲載することが承認された。

2. 各拠点病院 がん相談件数についての報告 相談支援センターで受けた相談（平成 21 年 1 月分）

- ・北部地区医師会病院 1 件 ・県立中部病院 2 件
- ・那覇市立病院 3 件 ・琉球大学医学部附属病院 1 件

次回から、がん相談の報告内容として、対応方法、相談者、相談者の状況（がんの種類）、相談内容の各項目についても報告することが了承された。

【協議事項】

1. 次年度相談支援部会事業計画案（部会日時・実務者研修会時期等）の作成について

次年度の事業計画として、

①がん相談支援員実務者研修会の開催

研修内容について協議し、シリーズ化も視野に入れ企画・開催することが承認された。

9 月 1 2 日（土）県医療ソーシャルワーカー協会との共催で県外講師を招聘予定。

②各拠点病院患者会の設立支援

今年度は各拠点病院患者会の実態把握を行った。次年度は各拠点病院における、患者会設立ニーズの高いがん種等を勘案し、具体的支援を行う。

③相談支援部会のホームページを利用した情報の発信とパブリックコメントの募集

石郷岡委員より、相談支援部会のホームページを利用して、がん相談に関わる実務者に役立つ情報（がん治療の最新情報、書籍、ウェブサイト等）の発信や、本県のがん相談に関する要望や意見をすいあげるシステムの構築について提案があり、次年度の事業計画に盛り込むことが承認された。

④セカンドオピニオンの普及及び啓蒙を兼ねたアンケート調査

セカンドオピニオンの普及および啓蒙を兼ねたアンケート調査を拠点病院の医師、患者を対象に実施することが承認された。

⑤相談記入シートのデータ集計について

委員より、入力と同時に自動集計ができるシステム構築の要望・意見があがり、次年度実現に向けた検討を行うこととなった。

上記5項目が次年度の事業計画として承認され、その他事業計画として提案があれば、今後の部会で協議することが了承された。

2. 相談記録の入力様式について

相談記録シートの項目について確認を行った。相談記録シートの項目、定義について再度精査し、次年度は入力と同時にデータ集計が行えるシステム構築を行うことが了承された。

3. 沖縄県がん診療連携協議会への提案事項について

提案事項2「セカンドオピニオン受診サポートプログラム」

樋口委員より、資料4に基づき説明があった。

前回「セカンドオピニオン受診サポートプロジェクト」の実現に向けて利用者、利用条件等に検討が必要ではとの提案がなされたため、資料4提案①の「セカンドオピニオン受診時の交通（移送）費の補填」について検討を行った。その際、利用者（患者・家族）の支給要件設定が難しいのではとの意見があり、案②の「セカンドオピニオン受診料の減額・免除」が利用者（患者・家族）のニーズに応えることがより可能ではないかとの意見があがった。現行の各拠点病院のセカンドオピニオン受診料を資料として添付し、協議会に対して案②の「セカンドオピニオン受診料の減額・免除」について提案することが了承された。

4. セカンドオピニオン受診率向上に向けてのアンケートについて

セカンドオピニオンの普及および啓蒙を兼ね、各拠点病院の医師、患者を対象にアンケートを作成し次年度実施することを申し合わせた。アンケート対象とする患者は、セカンドオピニオンを受診した患者・家族を対象に実施することが了承された。実施期間、アンケートの項目・内容については次回の部会で検討することとなった。

5. 部会委員選任について

石郷岡委員より、新たな委員（患者の遺族の立場）の推薦があった。次回の部会で顔合わせを行う。委員より今後は各がん種の患者、患者会代表等にも参加してもらうよう打診してはどうかとの意見があがり、今後の部会で検討することとなった。

6. メーリングリストの作成について

これまでメールでの一括送信でのやり取りであったが、事案の経過等を共有できるよう改めてメーリングリストの作成が必要ではとの提案があり、作成することが了承された。

7. その他

樋口委員より資料5「患者サロン（仮称）設置に関する企画書（案）」に基づき説明、報告があった。那覇市立病院では院内での場所確保が難しいため、敷地内にある北保健センターを借用し、保健師にも協力を求め、相談員も関わりながらの設置を次年度進めて行きたいとの報告があった。